



進出後の成果

元留学生による成長著しいスタートアップが地域の人材不足を解消

企業概要

- ・日本法人：株式会社リッケイ（東京都港区）
- ・親会社：Rikkeisoft Corporation（ベトナム）
- ・進出時期：2021年（愛知県名古屋市） ※2016年、東京都内に日本法人設立
- ・拠点形態：営業拠点（名古屋支社）



名古屋支社の社員旅行での集合写真

事業概要

Rikkeisoft Corporation（親会社）は、2012年に発足したスタートアップであり、年商100億円超、グループ全体で従業員1,700名以上を有するIT企業として成長。日本法人の本社は東京にあり、名古屋、大阪、福岡にもオフィスを持ち、「オフショア開発・オンサイト開発」、「DX コンサルティング」、「先端技術分野」、「IT/エンジニア採用・育成」の4つの事業を展開。主に「オフショア開発・オンサイト開発」に注力している。2020年、ベストベンチャー100※1に選定。品質管理システム（QMS）、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）、CMMI Level 3※2の認証取得。

※1. これから成長が期待されるベンチャー企業100社限定の民間運営サイト

※2. Capability Maturity Model Integration（能力成熟度モデル統合）：組織のプロジェクトマネジメント力を5段階で評価する指標

進出背景

- ・日本に留学していたベトナム人の同級生6名が、帰国後、2012年にオフショア開発事業を行うRikkeisoft Corporation（親会社）をベトナムで設立。翌年より日本でもビジネスをスタート。社名は、創業メンバーの母校である、立命館大学と慶應義塾大学に由来する。ベトナムの価値を高める活動を通じて日本でのビジネスが軌道に乗り、2016年に、東京都内に日本法人を設立。
- ・名古屋支社は、東京（本社）、大阪（支社）に続く拠点として、クライアントとの近接性から名古屋市内にオフィスを設置。名古屋を中心とした地域に集積する製造業のペーパーレス化、DX化の進展にビジネスチャンスがあると考え、進出を決断。

地域経済への貢献

- ・日本市場に特化したサービスの提供のほか、ベトナム人の「働く機会の提供」などを目標に掲げ、日本市場の開拓と顧客サービスの向上を意識したビジネスを展開。フルスタックエンジニアも多数在籍しており、10年以上のEC、アプリ、IOT、AI、金融、業務システム開発などの経験を有し、幅広いプログラミング言語に対応できる強みを持ち、毎年、前年比5割増の売上高を確保するなど業績も順調に伸びている。
- ・現在、全従業員の1割の30人が名古屋支社に在籍。ベトナム人エンジニアと日本人エンジニアの両方を採用することで、英語と日本語での対応が可能。また、全社員が日本語での会話が可能であり、ベトナム人社員の7割が日本語能力試験「N2」以上のレベルを有する。社員旅行で社員間の結束を深めるなど、ベトナム人材の活躍の機会を確保するとともに、システム開発等の分野において課題となっている人手不足の解消に寄与。